

# DM-8000 用リモートコントロール DLL 使用 サンプル

Ver1.00 2010/11/24 岩通計測株式会社

## 1. 機器構成

- ・ PC/OS : IBM 互換 PC/マイクロソフト社 WindowsXP(SP 3 以上)。
- ・ 測定装置 : 岩通計測(株)社 DM-8000
- ・ PC/DM-8000 インタフェース : TCP/IP
- ・ 作成言語 : マクロソフト社 VB6.0
- ・ ドライバ : 岩通計測社製 <DM8kRemCtrl.dll>

## 2. 機能

- コマンドの送受信のサンプル
- 指定された ch の波形の転送を行って、ファイルに格納する。  
ただし、転送は全 ch 可能だが、ファイル格納は 2ch のみ。



## 2. インストール

- 新規の場合 : DMRemCtrlTestVB(Ver1.00).msi をクリックして下さい。
- バージョンアップの場合 : DMRemCtrlTestVB(Ver1.00).msi をクリックして削除して、再度、DMRemCtrlTestVB(Ver1.00).msi をクリックして下さい。
- プログラムフォルダ : C:\Program Files\DMRemCtrlTestVB

## 3. 操作

- ISビューワを立ち上げて下さい。
- <スタート><全てのプログラム><DMRemCtrlTestVB .exe>で実行して下さい。
- 色々な波形転送例
  - All <波形更新> : 全 ch の波形を更新しないで、転送します。
  - <波形更新→All 波形転送→トリガ Auto> : 全 ch の波形を更新して、転送します。

## 4. 備考

- 本ソフトの著作権はすべて弊社が所有します。
- 本ソフトウェアの使用した際の不具合について、弊社は、一切責任を負いません。但し、連絡頂ければ、調査、検討させていただきます。
- 弊社に断りなく、<DM8kRemCtrl.dll>を他社に販売することを禁止します。

以上